

地域適正技術の開発

ボリビアのように広く、国内の標高差も4000Mを越える国では、一箇所で成功した給水技術が別の場所でも成功するとは限りません。

そんな事情に対応して編み出されたのが、この「**地域適正技術の開発**」スキームです。**地域適正技術**の特徴として、維持管理がしやすい、維持管理費用を低く抑えられる、などが挙げられます。

これまでに開発された技術には、バイオろ過装置や、太陽光稼働の塩分除去装置などがあり、現在は風力稼働のポンプの開発に取り組んでいます。

全ては、現場の特徴に即した支援を提供するために今日もASVI2の関係者たちが研究を進めています。

地域に適した技術を
考案中です



低い費用で
維持管理が可能な方法を
考案することによって、
資金力の低い村にも
給水協力が可能になります

